

せいけん
詩集

第三十九篇

作：近藤せいけん

「風の旅」

風に乗って 見知らぬ国に

わたしは一人 旅立つ

南風のと き 南のくにに

北風のと き 北のくにに

西風のと き 西のくにに

東風のと き 東のくにに

行き先を決めない 一人旅

私は一人 心 動く時に

風を友に 旅立つ

知らない町

知らない海

知らない山

知らない川 湖

旅の空で夢みる

この広い世界に

私が探している

何かに出会える

そこへたどり着けると